

行政視察報告

湖西市／ふれあい収集事業

君津市議会 政風会
発表者：船田兼司

期日 平成 27 年度 1 月 27 日（火）～28 日（水）

視察先 静岡県浜松市、湖西市

ふれあい収集／湖西市

ふれあい収集とは？

高齢者や障害者の方々の在宅生活を支援するため、家庭ごみをゴミステーション（ゴミ収集場所）等へ持ち運ぶことが困難な世帯に対して、市の職員が個別（玄関の前）に収集を行います。あわせて、ひと声掛けることにより安否確認を行います。毎週木曜日に実施。希望者には専用の収集バケツを貸与する。

*可燃ごみ・不燃ごみは市指定ごみ袋に入れること

*粗大ごみは別途申込（有料回収）が必要です

*12 月 29 日～1 月 3 日は収集を行いません

1、導入に至った経過

ふれあい収集導入前までは、家庭ごみの排出が困難な方には、福祉部による軽度生活援助事業により、ゴミステーションまで家庭ごみの排出援助を有料（一回¥100 円）で行っていた。今後、核家族化や高齢化の進展とともに高齢者のみの世帯等が増加するものと推測され、ごみ出しなどの必要性が増していくと思われる。こうしたことから、高齢者等の身体的な負担を軽減し、在宅生活の向上を図るため、ふれあい収集を導入した。

2、導入後の効果

利用者から、以前は、ごみはゴミステーションまで運ぶのが大変だったが、個別収集によりとても助かっているので、今後も利用を続けたいと希望されている。また、希望者には、ごみの収集時に安否確認もしているため、より安心してサービスを受けられると喜ばれている。

《H25 利用者数》

H25. 9	H25.10	H25.11	H25.12	H26.1	H26.2	H26.3
6	7	7	7	7	7	9

《H26 利用者数》

H26.4	H26.5	H26.6	H26.7	H26.8	H26.9	H26.10	H26.11	H26.12	H27.1
10	14	14	15	20	22	22	22	23	23

3、安否確認

平成 27 年 1 月 28 日現在では、利用者 23 名のうち 12 名の安否確認を実施している。これまでに非常事態が起きたことはない。ごみの収集だけではなく言葉を交わしてコミュニケーションをとることにより、孤立化の防止にもなる。他 11 名は、収集日にデイサービスを利用している等の理由により、ふれあい収集での安否確認は実施していない。

4、経費

年間 447,744 円

(詳細)

内訳	金額	備考
人件費	8,605 円	172,100 円／人・月、月 20 日勤務、2 名
車両リース代	324 円	12,960 円／月、軽トラック
ガソリン代	399 円	1 日 46 km 走行、燃料 15.2 km／ℓ、133 円／ℓ
計	9,328 円	9,328 円×月 4 日×12 ヶ月＝447,744 円

*希望者へ配布している専用バケツ代(45ℓサイズは約 1,000 円、70ℓサイズは約 3,000 円)がかかる。

5、現在の課題と今後の方向性

ふれあい収集事業において、トラブルは特に無く今後、利用希望者が増加すると思われる。これまでと同様に関係部局と合同の訪問調査を行い、申請者の身体状況及び生活状況を詳しく確認し、利用開始後も利用者への声掛けやケアマネ等との連絡を密に行うことで、利用者が安心出来るサービスを提供したい。

6、視察を終えて

君津市では、『ひとり暮らし高齢者等あんしん見守り事業』があり、訪問を希望する 65 歳以上のひとり暮らし高齢者を毎週 1 回訪問し、飲料を支給することにより安否確認を実施している。

*平成 25 年度 予算額¥2,269 千円 利用者数 978 名 延べ回数 30,441 回

核家族化の進行や、高齢化がさらに進むことが予想されています。今後さらに調査研究をし、高齢者、障害者世帯の支援の在り方や、独居世帯の安否確認等の在り方を考えていく必要があると思います。